



Sabae Rotary Club

RI 第2650地区 2020-2021年度 鯖江ロータリークラブ

2020-21年度 国際ロータリーテーマ

2019-20年度 第2650地区スローガン



ロータリーは 機会の扉を開く

ロータリーの原点に戻る

誠意をもって語り合い、勇気をもって共に未来へ



鯖江ロータリークラブ会長方針

こころ一つに 手と手繋いで

会長 野中 敏昭

第2964回 3/5(金)

3月第1例会

点鐘:12:45

テーマ「コロナ時代の観光まちづくり」

(一社)鯖江観光協会 専務理事

卓話 青山 英彦 様

第2965回 3/12(金)

3月第2例会

点鐘:12:45

テーマ「(仮)鯖江市のSDGsの取り組みについて」

鯖江市地域おこし協力隊

卓話 川口 サマンサ 様

第2966回 3/19(金)

3月第3例会

点鐘:18:30

RACとの合同夜間例会

4つのテスト

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

出席率74.3%

3/5(金) 第2964回 例会報告

鯖江商工会議所 4階大ホール

開 会 点 鐘
 四 つ の テ ス ト
 ロ ー タ リ ー ソ ン グ
 会 長 の 時 間
 幹 事 報 告 等
 プ ロ グ ラ ム
 閉 会 点 鐘

ロータリーソング

奉仕の理想

口ずさむ程度にお歌いください。

本日のリモート出席者



田村 康夫 会員

会長の時間

野中 敏昭 会長

皆様こんにちは。
 3月に入ってもまだまだ寒さが続いており、特に朝晩の冷え込みは応えます。今年はコロナの影響でマスクをされているせいか、インフルエンザの感染はあまりきかれない状況です。また、新型コロナウイルスの「県感染拡大注意報」も解除され、少しずつですが、落ち着いてきてい

ます。しかし、油断せず引き続き感染予防に努めましょ

さて、2014年 RI 理事会は、3月を重点分野である「水と衛生月間」としました。世界では6億人以上の人々が安全な飲料水を飲むことができず、24億人の人々が衛生的なトイレを利用することが出来ません。さらに不衛生な衛生週間は、下痢疾患を招き、脱水症状から、毎日3000人近くの子供が命を落としていると言われていいます。子供たちにとって「水」は重要な役割を果たしています。水を介した伝染病で亡くなる人は後を絶ちません。汚染された水による慢性的な下痢に苦しむ子供たちは、きれいな水が得られない限り十分な栄養を摂取できません。水や衛生へのアクセスが改善されれば、女性や少女の識字率にも大きな改善が期待できます。長時間かけて水くみするの必要がなくなり、また十分な衛生設備があれば、安心して学校に通えるからです。

ロータリーでは発展途上国で、井戸を掘ったり、雨水貯蔵システムを設置するだけでなく、それらの設備を維持する方法を地域の人たちに教えてきました。また汚染された水を飲むことによって、予防可能な病気にかかる人は数百万に上がるため、衛生設備にも取り組んでおります。そして、水洗トイレを提供すると同時に、手洗いやその他の衛生週間指導を行うとして、状況改善に努めています。

一方では、世界人口70億人のうち20%の14億人は1日1ドル25セント以下で生活しています。従って、例えば貧しい家庭が非営利団体から300ドルのトイレを提供されると、それらは彼らにとって最も高価な所有物となります。突然、無料でトイレを提供しても、祈りの場所や子供の勉強部屋などに使われたりします。排泄物で

汚染された食べ物や水を摂取していることを認識して

もらうよう働きけることが重要であります。さて、日本では水不足を日常的に感じることはあまりありませんが、世界の水問題は我々にとって無縁ではありません。仮に世界の水問題が深刻化すれば、海外において十分な食物を生産することができず、日本は必要とする量の食料を輸入することができなくなります。その日本でも東日本震災では水不足に陥りました。震災後のアンケートで被災者が困ったこととしてあげた中で一番多かったのは「水・食料が入手しにくい」でした。安全な飲料水の確保が困難であり、簡易トイレが衛生的に利用できない点でした。自然災害の多いわが国では、水問題は決して他人事ではありません。

わが日本でもそうであったように、国が豊かになって、ようやくトイレや衛生設備が充実されていく順番です。そう考えますと、まだまだ世界の発展途上国は国の発展に資源を集中させており、水と衛生設備にまでは余力がありません。もちろん贅沢な設備は必要ありませんが、教育機関や医療機関においては衛生面で喫緊の課題であります。日本に住んでいますとこの課題には思いがなかなか至りませんが、人の健康においては欠かすことのできない課題です。

ロータリーは施設を作って終わりではなく、資金援助のみに終始することなく、継続的に取り組んでいかなくてはいいかと思えます。まずはクラブで他の途上国の衛生設備の現実を知り、次にどのような行動をとるのが良いか、考える良いきっかけになる月間だと思えます。

ご清聴ありがとうございました。

(一社)鯖江観光協会 専務理事

卓話 青山英彦様

テーマ「コロナ時代の観光まちづくり」

梅田吉臣 プログラム委員長

先週はサマンサ様に、27日と伝えてしまいお詫び申し上げます。次週3月12日に改めて卓話を頂くこととなりました。

今日の卓話は(一社)鯖江観光協会専務理事の青山英彦様に、「コロナ時代の観光まちづくり」というテーマでお話いただきます。よろしくをお願いします。

卓話 (一社)鯖江観光協会 専務理事

青山英彦様

テーマ「コロナ時代の観光まちづくり」

新型コロナウイルスによる感染が騒がれたのは、今年の1月頃からでしょうか。それから世の中は一変し、仕事の後のちょっと一杯、寄り合いの後のちょっと一杯といった風景もあまり見られなくなりました。

マスクをかけていることが普通の生活になり、耳に食い込むゴムの痛みも感じなくなってきました。非日常が日常になったような気がします。

大量生産大量消費から本物を見直そうという動きも、以前より出てきたように思います。

コロナにより大打撃を受けている経済界の中にあっても、コロナにより好転した産業もあり、リモートやオンラインという言葉も違和感なくなりました。

旅についても以前から言われ始めていた大勢で大挙して押しかけ「爆買い」から、安全に配慮した小旅行といったスタイルがより表面化してきたのではと思われます。

そんな中であって鯖江の強みは何といってもモノづくりのまちだと思えます。そして、ものづくりも単に物流の世界だけでなく、観光という視点も少し取り入れると、より一層強みが出るのではないのでしょうか。

製造現場を見る、職人さんの腕を見て、その価値に気づいてもらって商品を買っていただく。そして帰られてからも商品を見るたびにこの商品はどんな人がつくったのだろうと想いを馳せるようになる。それができるのが鯖江だと思います。

また、鯖江にはものづくりだけでなく地域の風土が培った、「ひと」「もの」「こと」の様々な魅力ある素材があると感じています。中心市街地しかり、近松の里しかり、うるしの里しかりです。そのほかにも、その土地の人たちが大切に

している「宝」がいっぱいあります。そういう観光コンテンツが絡み合うことにより一層鯖江の魅力を引き上げます。

コロナ時代だからこそできることがある。地域の人がいまいちど、人を含めて、地域にある「宝」を探してみてもどうでしょうか。

コロナもいつかは治まります。With コロナからアフターコロナへ。ちょうどそのころには、北陸新幹線も敦賀まで来ます。福井県、鯖江市は、観光という視点からも他の地域にはない大きなアドバンテージがあります。

その時のためにも、産業界も生活者も自分たちの会社や地域の持つ価値を再認識し、強みを打ち出していったらどうかと思えます。

コロナ時代に即した動きかた⇒マイクロツーリズム

- ・近くにあるものを見つめなおす
- ・忘れかけていた価値を思い出す
- ・大勢で連れ添うより 気の合う者同士の小旅行
- ・価値観の合う者同士の時間の共有
- ・歴史や文化に思いを馳せ、自分で物語をつくる
- ・安全安心に配慮

西山公園という観光コンテンツ

- ・令和2年5～6月に「道の駅西山」を閉鎖で来園者0人⇒GOTOの9月以降の10月は33,103人、一昨年10月は27,980人という事で5千人以上増えていきます。11月は更に増えて、7千人以上でした。

- ・千本以上の桜、5万かぶ以上のツツジが咲き、日本庭園も整備され、花菖蒲や紅葉等、四季折々の草花やイルミネーションが綺麗です。

メガネという観光コンテンツ

- ・手作りメガネやアクセサリ作りなど提供していますが、向こうから指定されたのが「目育」でした。メガネに関する市が目の教育をしているというのが、魅力的な素材だと思っています。

漆器という観光コンテンツ

- ・業務用漆器生産ナンバーワンで、腕の良い職人さんがたくさん居られます。

RENEW(工房とショップを見て歩く産業観光 10月9日～11日)

- ・若い人中心に開催され、3万人以上の方が訪れました。鯖江だけでなく、和紙の里、打ち刃物、陶芸等、広域連携をしています。

Withコロナからアフターコロナに向けてのツーリズムの多様化が必要

- ・コミュニティ単位、近隣同士で連携してお金を落としてもらいましょう。

幹事報告

瀧ヶ花 秀晃 幹事

・本日は3月第1例会です。例会終了後、この会場に於いて通常例会を開催いたします。理事・役員の方々は、例会終了後この場にお残りください。

結婚祝い



園 幸雄 会員	深見泰和 会員
野中敏昭 会員	佐野直美 会員
孝久治宏 会員	馬場一彦 会員
増永英彦 会員	瀧谷えみ子 会員

誕生祝い



酒井芳則 会員
婦山明朗 会員
黒田敏夫 会員

勤続表彰



酒井雅憲 会員
黒田敏夫 会員
酒井芳則 会員
岡本圭子 会員

にっこりBOX報告

野中 敏昭 会員 青山さんの卓話を楽しみに

梅田 吉臣 会員 //

窪田 健一 会員 //

園 幸雄 会員 //

齋藤 多久馬 会員 //

孝久 治宏 会員 結婚祝いをいただいて

黒田 敏夫 会員 誕生祝を頂いて

酒井 芳則 会員 誕生祝いと勤続表彰を頂き 青山様の卓話を楽しみに

酒井 雅憲 会員 勤続表彰を頂いて

岡本 圭子 会員 //

深見 泰和 会員 早退します